

【令和6年度 能登半島地震における木造応急仮設住宅建設報告】

1月1日に発生した能登半島地震において、石川県・新潟県・富山県・福井県で震度5強以上の揺れを観測し、中でも石川県では、甚大な被害でています。

石川県内の住宅被害は、全壊8,441棟、半壊15,373棟、一部損壊51,098棟。

JBN及び全木協は、1月1日に「令和6年能登半島地震災害対策本部設置」し、

応急仮設住宅の建設に対応するため、準備を始めました。

全木協は、石川県と応急仮設住宅を建設するための災害協定を締結しておらず、1月18日に石川県と災害協定を締結しました。

【令和6年能登半島地震 仮設団地 8団地】

- ① 輪島市町野仮設団地【敷地1・2】70戸
- ② 輪島市町野仮設団地【敷地3】198戸
- ③ 輪島市南志見多目的グラウンド仮設団地 100戸
- ④ 輪島市鳳至小学校仮設団地 107戸
- ⑤ 旧七浦小学校グラウンド仮設団地 38戸
- ⑥ ~⑧ 珠洲市3団地 34戸

